

# 日高川町誕生!!

新たな夢と希望を託して

日高川町長職務執行者 池本 功



た素晴らしい歴史と文化があります。  
この素晴らしい地域財産が一体融合し、新たな町勢発展への大きなエネルギーを生み出すものと確信しております。

五月二日、旧川辺町、旧中津村、旧美山村の三町村が一年半に及ぶ協議の中で、多くの苦渋と苦難を乗り越えて、人口二、七〇〇人の町民の新たな夢と希望を託した、「日高川町」が誕生いたしました。

さて、今日の各分野にわたる構造改革のうねりの中で、地方自治体においても急転直下、悪化する行財政環境の下、多くの合併自治体が誕生していますが、私たちも勇気を持って合併という希望の扉を開いた訳であります。

幸い、私たちには、清流日高川に育まれた自然豊かな三三〇平方キロメートルの町土に、先人たちが互いの交流の中で築かれてき

日高川町誕生にご尽力頂きました議会議員を始めとする、多くの関係各位並びに深いご理解を賜りました住民の皆さんに改めて感謝しながら、誕生した日高川町が立派に成長し、素晴らしい発展を遂げていくことを念じて止みません。

ここに、改めて日高川町行政に一層のご理解と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。日高川町誕生にあたってのご挨拶とさせていただきます。

町長職務執行者とは… 各町村長が合併の前日に失職し、新町長が選挙されるまでの間、町長の代わりとなって職務を行います。各町村長の協議によって池本・前美山村長が職務執行者に就任しました。

## 合併までの主な経緯

平成15年		平成14年			
9月22日	第5回協議会において「新町の事務所の位置」を確認する。 (本庁舎：旧川辺町役場、中津支所：旧中津村役場、美山支所：旧美山村役場、寒川出張所：旧美山村役場寒川支所)	3月7日	川辺町・中津村・美山村合併協議会(法定)を設置する。	10月1日	川辺町・中津村・美山村合併準備室を設置する。
		12月2日	川辺町、中津村、美山村が合併重点支援地域に指定される。	11月15日	川辺町・中津村・美山村合併協議会(任意)を設置する。

みなさまと、共に

# 力強く、新しい町

協働・連携し

新たなまちづくりを

和歌山県知事 木村 良 樹



日高川町の誕生を心から祝い申し上げます。

また、今回の合併に際し、関係の皆様のご尽力に感謝を込めて敬意を表します。

さて、昨今の厳しい社会経済情勢の中、合併によるスケールメリットや国の財政支援を活かし、行財政基盤の強化を図ることは、住民福祉の維持・向上と地域全体の発展にとって、非常に有意義であると考えます。

日高川の流域にあるこの地域は、柑橘類や美しい森林などの農林業を共通の基幹産業とし、古く

から住民の生活圏域や経済活動など交流が盛んであり、また、合併により、環境に優しく注目されている備長炭の生産量が日本一となります。今後は、住民の方々と行政・議会が一緒になって、新町まちづくり計画に基づき、日高川町の発展に取り組まれることと存じますが、県としましても、精一杯の支援を行って参りたいと考えています。

この合併を契機として、住民の方々と協働・連携し、従来できなかった新たなまちづくりを今後展開され、日高川町がますます飛躍発展されますよう祈念いたします。



平成17年				平成16年					
5月1日 日高川町の誕生	4月30日	3月18日	1月24日	24日	12月17日	15日	11月10日	8月23日	3月4日
	川辺町・中津村・美山村合併協議会（法定）を廃止する。	「日高川町長職務執行者」を報告する。	「日高川町」設置についての総務大臣告示がなされる。	和歌山県知事が廃置分合を可決する。	和歌山県議会で合併関連議案を可決する。	和歌山県知事に廃置分合申請書を提出する。	合併協定書調印式を開催する。	第16回協議会において「合併の期日」を平成17年5月1日とする事を確認する。	第10回協議会において「新町の名称」を「日高川町」とする事を確認する。